

令和5年度沼津市複業人材マッチング支援事業業務委託に関する質問への回答

質問番号	質問事項	回答
1	事業のゴールはどこに置くのか？地域中小企業の研修、複業人材のマッチング、マッチング中核人材の育成など	公募仕様書 1 事業の目的 に記載のあるように、複業人材の活用による中小企業の経営基盤の強化に繋げることを目的としており、複業人材の活用を体験し、マッチングが図られ、利活用の促進となることを狙いとしています。
2	30社は人数ではなく会社数ですか？1社複数人の参加はありなのか？	会社数として考えております。複数人の参加は可能です。
3	ワークショップの3テーマとは具体的なイメージがあるか？業界、業務、人材要件など	公募仕様書 4 業務の内容 に記載のあるように、中小企業が抱える経営課題として考えられる新事業創出やマーケティング、DX推進などのテーマを想定していますが、複業人材による経営基盤の強化支援として、実績や現状を踏まえて記載していただいて構いません。
4	ワークショップの回数は30社が2回以上のワークショップを行うイメージか？2回とも同じメンバーでなくても良いのか？	公募仕様書 4 業務の内容 (1) 支援対象企業の募集 に記載のあるように、参加者数は3テーマ実施による合計として30社程度の参加を想定しています。参加者を、1テーマにつき2回以上のワークショップを実施する度に募集しますので、基本的には2回とも同メンバーとなります。ただし、参加者都合による1回みの参加は認めます。
5	ワークショップの人数や回数など設計は変更可能か？目的によっては人数など変更した方が良い場合もある。	公募仕様書 4 業務の内容 (2) 実施内容 に記載のあるように、ワークショップ開催数について最低限の回数を設けています。参加人数については、1テーマにつき10社程度を想定していますが、変更が生じる場合には市と受託者で協議のうえ決定するものとします。
6	ワークショップの参加者に複業人材は必要ないイメージか？中小企業のみ参加？	公募仕様書 4 業務の内容 (3) ワークショップの内容 に記載のあるように、ファシリテーターとして1グループ1名以上の複業人材を配置してください。
7	再委託は可能か？	公募仕様書 8 業務実施上の注意点 に記載のあるように、再委託等の制限を設けています。